

「女性活躍推進」の取り組みの一環としてパネルディスカッションを実施

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長：辻 直樹／以下、当社）は、女性活躍推進の取り組みの一環として「私がいキキと働く秘訣」をテーマとしたパネルディスカッションを実施しましたので、お知らせいたします。

当社はこれまでも、育児休業制度の導入や提携託児所の設置、キャリアカムバック制度や在宅勤務制度の導入等、女性社員が働きやすい制度の拡充を推進し、また2016年には「女性の活躍推進宣言」を発表し「あいち女性輝きカンパニー」として認証を受けました。こうした取り組みに加え、女性社員の不安や心配を払拭し、当社で働く女性社員がさらに輝いて働き続けるためのきっかけづくりとするため、パネルディスカッションを実施しました。

今回のパネルディスカッションは、女性社員とその上司の約250名が参加し、株式会社アタックス・ヒューマン・コンサルティング社長の北村信貴子氏をファシリテーターとして迎え、パネリストとして、社内から女性社員3名とともに、トヨタ自動車株式会社から現在管理職として活躍している女性社員1名に参加いただきました。当日は、年代やライフステージ、ライフイベントに応じた働き方やそれを乗り越えられた秘訣について、パネリスト自身が自らの経験や苦勞を交えながら話をしました。

当社は今後も制度の拡充を進めるとともに、自ら成長しようとする意欲をもつ女性が活躍できる風土づくりをより一層推進し、すべての社員が活躍できる会社を目指してまいります。



<パネルディスカッションの様子>